

.....

第14回定時総会議案書

.....

日 時 令和8年5月19日（火）午後4時30分
場 所 東京グランドホテル 「蘭の間」

総 会 次 第

一. 開 会

二. 会長あいさつ

三. 議 事

※議事録署名人選出_____氏/_____氏

第1号議案 令和7年度事業報告承認の件

第2号議案 令和7年度収支決算報告承認の件

第3号議案 令和8年度事業計画報告の件

第4号議案 令和8年度収支予算報告の件

四. 来賓祝辞

五. 閉 会

一般社団法人芝青色申告会

東京都港区芝3-17-15 クリエイト三田203

令和7年度（第28期）事業報告

自：令和7年4月1日 至：令和8年3月31日

I. 概況報告

本年度も退会者が入会者を上回り会員の減少に歯止めをかけることは出来ませんでした。

会員の現況は年度当初会員数1,205人（芝地区647名・島嶼地区558名）今年度中の推移は、芝地区入会者36名、退会者68名、島嶼地区入会者2名、退会者24名の全体で54名減少となり、年度末の会員数は1,151人（芝地区615名、島嶼地区536名）となっています。

脱会事由では、高齢による廃業又は物価高騰による材料費等の負担増による経営不振型の廃業が増え続け、依然として歯止めが掛らない地域の再開発による移転又は廃業による退会となりました。

本年度の事業活動について次のとおり報告します。

II. 各種事業報告

1 青色申告の普及・公益性に関する事業

管内地域の行事やボランティア活動に積極的に参画し、青色申告の普及を目指します。

地域で行われるイベントに参加、関係民間団体との協調し広報物を配布

港南ふれあい桜祭り	3月30日
芝地区ふれあい祭り	6月7日
三田カーニバル	7月19日
芝浦運河祭り	9月28日
みなと区民祭り	10月11日12日（関係民間団体として）

2 広報活動に関する事業

(1) 会員に会報やチラシなどで、必要な税情報・経営情報等の周知を行います。

会報発行は年11回発行

講習会は、芝税務署と各地域の商工会と連携して税制改正について開催

大島	12月4日8名、5日3名
新島	6月25日5名、11月26日6名
式根島	6月25日7名、11月26日8名
神津島	11月10日10名
八丈島	中止

(2) ホームページ等のインターネットを生かした広報活動等を積極的に行います。

会情報はホームページに会報を掲載する事と、「確定申告作成会場の変更」または「東京都23区における固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続」に関する請願を募集し、結果を東京都議会及び港区議会に提出

(3) e-Tax/eLTAXを推進します。

東京税理士会所属税理士によるe-Tax代理送信を2月2日から3月16日の10日間で所得税216件、消費税65件の送信を実施

(4) マイナンバーカードに対する理解及び活用を推進します。

マイナンバーを使った確定申告1月27日から3月31日まで所得税179件消費税84件の送信を実施

(5) 管内地域の活動等に積極的に参画して地域貢献をします。

地域で行われるイベントに参加し地域貢献を実施

港南ふれあい桜まつり	3月30日
芝地区ふれあい祭り	6月7日
三田カーニバル	7月19日
芝浦運河祭り	9月28日
みなと区民祭り	10月11日12日（関係民間団体として）

3 指導・相談に関する事業

(1) 社会の状況や要請を踏まえ、適正な記帳指導を行います。

源泉徴収相談6月中旬より7月10日と12月上旬から1月16日まで91件

償却資産税相談12月中旬より1月31日まで18件

決算確定申告相談1月27日より3月31日518件

国の記帳指導事業延べ14日70件

東京国税局内設置の青色コーナー2月16日から3月16日の14日従事

(2) 会計ソフトを積極的に活用した研修会の開催及び指導を実施します。

ブルーリターンA143件

（大島1月22～24日11件、神津島1月21日6件、八丈島1月22～23日7件）

ジョブカン会計101件

弥生会計28件

(3) 東京税理士会芝支部所属の税理士による税務相談、会員弁護士による法律相談の充実を図ります。

税理士による税務相談8件、弁護士による法律相談4件

4 組織拡充に関する事業

(1) 全会員一丸となって、会員増強運動を展開し会勢拡大を促進します。

会勢拡大を、記帳指導事業及び芝税務署内の青色コーナーと以下日程のイベントで芝青色申告会の紹介と勧誘を実施

港南ふれあい桜まつり 3月30日

芝地区ふれあい祭り 6月7日

三田カーニバル 7月19日

芝浦運河祭り 9月28日

東京国税局内青色コーナー 2月16日から3月16日

(2) 財政基盤の充実を図るために、会員同士の協調を活発に行います。

総会5月15日

理事会5月15日、11月12日、1月14日

正副会長会7月24日

(3) 会員への青色申告制度の認識を高め支部・部会組織の強化を図ります。

愛宕支部会12回、三田支部会12回、高輪支部会1回を開催し会報及びカレンダー等の配布

芝地区の合同新年会を2月7日に開催し19名が参加

(4) 島嶼支部を擁する当会の特殊性を生かした組織の整備を図ります。

芝署及び地域税務課並びに商工会と講習会を共催開催

大島 12月4日8名、5日3名

新島 6月25日5名、11月26日6名

式根島 6月25日7名、11月26日8名

神津島 11月10日10名

八丈島 中止

- (5) 後継者育成のため、青年部及び女性部は部員の増加を図るとともに活発な活動を展開します。

地域イベント参加、会員に向けた活動の開催

港南ふれあい桜まつり	3月30日
芝地区ふれあい祭り	6月7日
三田カーニバル	7月19日
芝浦運河祭り	9月28日
餅つき	12月14日（北四国町会館四季）

5 経営・福利厚生に関する事業

- (1) 労働保険及び火災共済等又は、各種生命共済・傷害保険・自動車保険等の加入促進を図り、会員と家族並びに従業員の万一の事故に備えます。

加入促進と広報し会員と従業員の万一の事故に備える

労働保険事務組合59件
東青連共済会63件
東京都火災共済39件
関東自動車共済5件
ジブラルタ生命68件
アフラック生命18件

- (2) 退職後の生活に対して、小規模企業共済制度、国民年金基金等の普及を図り、会員の将来への貯蓄に備えます。

制度ごとに以下の加入促進を実施

小規模企業共済制度、小規模共済未加入者及び新規開業者
中小企業退職共済、従業員がいる場合
経営セーフティ共済、売掛金などの回収不安がある場合
国民年金基金、年金受給時の満足度を増すため

- (3) 儀式サービスとの提携による老後の生活不安の解消に貢献します。

全国儀式葬祭サービスとの連携

- (4) 健診総合サービスとの提携又は、ラフォーレ倶楽部やスポーツクラブ等の福利厚生の実施に貢献します。

全日本労働福祉協会、ラフォーレ倶楽部、コナミスポーツ、ルネサンススポーツクラブ、メガロスとの連携し随時パンフレットなどを配布
全日本労働福祉協会9月24日25日、2月12日16日1件
青色ドック7月8日2件

- (5) 青色家づくり支援機構等の活用により、様々な住宅関連会社を活用することにより、会員の住まいに関する不安の解消を図ります。

青色家づくり支援機構と連携し、パナソニックホームズ、旭化成ホームズ、ダイワハウス、ミサワホームと住宅などの広報を展開

【第2号議案】令和7年度収支決算承認の件

第28期 令和7年度収支計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

一般社団法人芝青色申告会
(単位：円)

一般会計

科目	予算額	決算額	差異	備考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	6,000	9,526	△3,526	
基本財産運用収入	6,000	9,526	△3,526	基本財産運用預金利息
②特定資産運用収入	25,000	23,357	1,643	
退職給付引当利息収入	10,000	8,656	1,344	青色普及資産預金利息
青色普及資産利息収入	15,000	14,701	299	退職給付引当預金利息
③会費等収入	17,580,000	17,025,200	554,800	
④事業収入	6,590,000	6,356,258	233,742	
指導謝金収入	700,000	1,028,808	△328,808	
指導謝金収入	700,000	1,028,808	△328,808	記帳指導事業
事務受託収入	3,200,000	2,834,200	365,800	
特別会費収入	1,000,000	1,007,100	△7,100	決算・記帳指導他特別会費
コンピュータ会計収入	2,200,000	1,827,100	372,900	記帳代行業務
事業収入	2,600,000	2,424,450	175,550	
青色共済手数料収入	900,000	817,290	82,710	青色共済等取扱事務手数料
労働保険手数料収入	1,700,000	1,607,160	92,840	報奨金901400円他事務
その他の事業収入	90,000	68,800	21,200	
青色帳簿等売上収入	90,000	68,800	21,200	簡易帳簿他頒布品売上
⑤寄付金収入	0	0	0	
⑥雑収入	1,050,000	1,212,017	△162,017	
雑収入	1,050,000	1,212,017	△162,017	会計71販売・保険手数料他
事業活動収入計	25,251,000	24,626,358	624,642	

【第2号議案】令和7年度収支決算承認の件

第28期 令和7年度収支計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

一般社団法人芝青色申告会
(単位：円)

一般会計

科目	予算額	決算額	差異	備考
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	16,429,000	16,095,374	333,626	
①事業人件費支出	10,829,000	10,806,140	22,860	
職員給与手当支出	8,162,000	8,204,683	△42,683	2名
法定福利費支出	1,435,000	1,405,195	29,805	社会保険料等
福利厚生費支出	812,000	815,458	△3,458	中退金・通勤交通費他
臨時雇賃金支出	420,000	380,804	39,196	パート費用
②指導関係費支出	2,050,000	1,799,966	250,034	
諸謝金支出	850,000	799,300	50,700	税理士・講習会等指導代
旅費交通費支出	1,200,000	1,000,666	199,334	役員旅費交通費他
③組織拡充費支出	2,100,000	2,217,960	△117,960	
支払負担金支出	960,000	963,025	△3,025	統一広報・上部団体負担金等
会員福利費支出	840,000	967,945	△127,945	研修会・見学会等運営費用
渉外費支出	300,000	286,990	13,010	関係団体年会費・町会費他
④広告宣伝費支出	150,000	46,013	103,987	広報グッズ・カンパニー等
⑤新聞図書費支出	50,000	18,841	31,159	税務情報関係費
⑥租税公課支出	430,000	429,100	900	法人住民税・固定資産税
⑦業務受託事業関係支出	770,000	772,354	△2,354	
備品費支出	750,000	758,340	△8,340	コピー機維持・保守費用他
売上原価支出	20,000	14,014	5,986	帳簿・会計伝票等
⑧慶弔費支出	50,000	5,000	45,000	会員慶弔禍福金
(2) 管理費支出	8,821,000	8,354,432	466,568	
①管理人件費支出	4,641,000	4,631,202	9,798	
職員給与手当支出	3,498,000	3,516,293	△18,293	2名
法定福利費支出	615,000	602,226	12,774	社会保険料等
福利厚生費支出	348,000	349,482	△1,482	中退金・通勤交通費他
臨時雇賃金支出	180,000	163,201	16,799	パート費用
②会議費支出	620,000	686,115	△66,115	総会及び理事会等会議費用
③一般管理費支出	3,560,000	3,037,115	522,885	
支払管理費支出	530,000	525,960	4,040	事務所管理費
光熱水料費支出	240,000	171,554	68,446	電気・水道・ガス等
リース料支出	920,000	765,600	154,400	印刷機リース
消耗品費支出	50,000	32,156	17,844	各種消耗品他
印刷製本費支出	320,000	390,433	△70,433	プリンター・紙代等
通信運搬費支出	1,100,000	833,439	266,561	郵便・電話・運賃他
旅費交通費支出	50,000	18,742	31,258	職員集金・連絡等交通費
支払手数料支出	200,000	175,480	24,520	会費・共済会費等振込料
修繕費支出	60,000	50,600	9,400	館内修理
保険料支出	30,000	30,076	△76	建物・什器備品火災保険料
雑費支出	60,000	43,075	16,925	ごみ処理券他
事業活動支出計	25,250,000	24,449,806	800,194	
事業活動収支差額	1,000	176,552	△175,552	

【第2号議案】令和7年度収支決算承認の件

第28期 令和7年度収支計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

一般社団法人芝青色申告会
(単位：円)

一般会計

科目	予算額	決算額	差異	備考
Ⅱ. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 固定資産売却等収入				
商品等資産取崩		44,198	△44,198	帳簿等最終仕入原価
投資活動収入計	0	44,198	△44,198	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	0	16,630	△16,630	当期繰入額
青色普及引当資産取得支出	0	964,085	△964,085	当期繰入額
商品等資産取得支出	0	51,744	△51,744	帳簿等最終仕入原価
関係会社株式取得支出	0	224,500	△224,500	当期購入額
(2) 固定資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	1,256,959	△1,256,959	
投資活動収支差額	0	△1,212,761	1,212,761	
Ⅲ. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入				
財務活動収入計		0	0	
2. 財務活動支出				
(2) 財務活動支出				
財務活動支出計		0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
Ⅳ. 予備費支出				
当期収支差額	△2,496,285	△1,036,209	1,460,076	
前期繰越収支差額	12,687,818	10,191,533	△2,496,285	
次期繰越収支差額	10,191,533	9,155,324	△1,036,209	

正味財産増減計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

一般社団法人芝青色申告会

一般会計

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	9,526	13,371	3,845
基本財産運用益合計	9,526	13,371	3,845
②特定資産運用益			
青色普及資産利息	14,701	2,253	△12,448
退職給付引当金利息	8,656	2,574	△6,082
特定資産運用益合計	23,357	4,827	△18,530
③受取会費	17,025,200	17,516,000	490,800
④事業収益			
指導謝金収益	1,028,808	650,430	△378,378
指導謝金収益	1,028,808	650,430	△378,378
事務受託収益	2,834,200	3,419,940	585,740
特別会費収益	1,007,100	1,238,240	231,140
コンピューター会計収益	1,827,100	2,181,700	354,600
その他事業収益	2,493,250	2,611,517	118,267
労働保険手数料収益	1,607,160	1,685,880	78,720
青色共済手数料収益	817,290	845,116	27,826
青色帳簿売上収益	68,800	80,521	11,721
事業収益合計	6,356,258	6,681,887	325,629
⑤雑収入	1,212,017	1,007,911	△204,106
経常収益合計	24,626,358	25,223,996	597,638

正味財産増減計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

一般社団法人芝青色申告会

一般会計

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
①事業費			
事業人件費	10,806,140	10,750,870	△55,270
給与手当	8,204,683	8,171,993	△32,690
法定福利費	1,405,195	1,422,782	17,587
福利厚生費	815,458	817,163	1,705
臨時雇賃金	380,804	338,932	△41,872
指導関係費	1,799,966	2,149,749	349,783
諸謝金	799,300	792,000	△7,300
旅費交通費	1,000,666	1,357,749	357,083
業務受託事業関係費	772,354	756,030	△16,324
備品費	758,340	739,860	△18,480
売上原価	14,014	16,170	2,156
組織拡充費	2,217,960	2,129,177	△88,783
支払負担金	963,025	964,426	1,401
会員福利費	967,945	912,071	△55,874
渉外費	286,990	252,680	△34,310
広告宣伝費	46,013	169,616	123,603
新聞図書費	18,841	56,202	37,361
減価償却費	264,409	1,172,122	907,713
租税公課	429,100	353,400	△75,700
慶弔費	5,000	10,000	5,000
事業費合計	16,359,783	17,547,166	1,187,383
②管理費			
管理人件費	4,631,202	4,607,517	△23,685
職員給料手当	3,516,293	3,502,283	△14,010
法定福利費	602,226	609,764	7,538
福利厚生費	349,482	350,213	731
臨時雇賃金	163,201	145,257	△17,944
会議費	686,115	594,476	△91,639
一般管理費	3,037,115	3,166,949	129,834
支払管理費	525,960	525,960	0
光熱水料費	171,554	192,730	21,176
リース料	765,600	766,200	600
消耗品費	32,156	125,459	93,303
印刷製本費	390,433	327,511	△62,922
通信運搬費	833,439	889,943	56,504
旅費交通費	18,742	20,573	1,831
支払手数料	175,480	174,887	△593
修繕費	50,600	67,265	16,665
保険料	30,076	30,096	20
雑費	43,075	46,325	3,250
管理費合計	8,354,432	8,368,942	14,510
経常費用合計	24,714,215	25,916,108	1,201,893
当期経常増減額	△87,857	△692,112	△604,255

正味財産増減計算書

自 令和7年4月1日 至 令和8年3月31日

一般社団法人芝青色申告会
(単位：円)

一般会計

科目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
青色普及資産取崩	0	1,325,390	1,325,390
経常外収益合計	0	1,325,390	1,325,390
(2) 経常外費用			
①引当金繰入損			
退職給付引当繰入損	16,630	517,921	501,291
青色普及引当繰入損	0	1,325,390	1,325,390
引当金繰入損合計	16,630	1,843,311	1,826,681
②固定資産売却損			
固定資産売却損合計	0	0	0
経常外費用合計	△16,630	△517,921	△501,291
当期経常外増減額			
一般正味財産増減額	△104,487	△1,352,912	△1,248,425
一般正味財産期首合計	60,200,984	61,553,896	1,352,912
一般正味財産期末残高	60,096,497	60,200,984	104,487
II. 指定正味財産増減の部			
①受取寄付金			
指定正味財産合計	0	0	0
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額合計	0	0	0
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首合計	0	0	0
指定正味財産期末合計	0	0	0
III. 正味財産期末残高	60,096,497	60,200,984	104,487

貸借対照表

令和8年3月31日現在

一般社団法人芝青色申告会

(単位：円)

一般会計

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
(1) 現金預金			
現金	214,926	253,838	△38,912
普通預金	9,578,245	10,374,905	△796,660
現金預金合計	9,793,171	10,628,743	△835,572
(2) その他流動資産			
商品等	51,744	44,198	7,546
その他流動資産合計	51,744	44,198	7,546
流動資産合計	9,844,915	10,672,941	△828,026
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	5,204,716	5,188,086	16,630
青色申告普及事業引当資産	9,587,667	8,623,582	964,085
特定資産合計	14,792,383	13,811,668	980,715
(3) その他固定資産			
建物	3,037,865	3,181,010	△143,145
什器備品	181,897	303,161	△121,264
土地	32,000,000	32,000,000	0
電話加入権	100,000	100,000	0
出資金	11,000	11,000	0
関係会社株式	724,500	500,000	224,500
投資有価証券	246,500	246,500	0
その他固定資産合計	36,301,762	36,341,671	△39,909
固定資産合計	56,094,145	55,153,339	940,806
資産合計	65,939,060	65,826,280	112,780

貸借対照表

令和8年3月31日現在

一般社団法人芝青色申告会

(単位：円)

一般会計

科目	当年度	前年度	増減
Ⅱ. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	201,437	0	201,437
預り金	436,410	437,210	△800
流動負債合計	637,847	437,210	200,637
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,204,716	5,188,086	16,630
固定負債合計	5,204,716	5,188,086	16,630
負債合計	5,842,563	5,625,296	217,267
Ⅲ. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産			
指定正味財産合計			
2. 一般正味財産			
一般正味財産合計	60,096,497	60,200,984	△104,487
(うち基本財産への充当額)		(5,000,000)	(△5,000,000)
正味財産合計	60,096,497	60,200,984	△104,487
負債及び正味財産合計	65,939,060	65,826,280	112,780

財産目録

令和8年3月31日現在

一般社団法人芝青色申告会
(単位：円)

科目	金額	
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	214,926	
普通預金 芝信用金庫三田支店	8,871,430	
〃 芝信用金庫三田支店	225,000	
郵便貯金	481,815	
商品等		
簡易帳簿等	51,744	
流動資産合計		9,844,915
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 芝信金三田支店	5,000,000	
基本財産合計		5,000,000
(2) 特定資産		
退職給付引当資産		
普通預金 労働金庫田町支店	873,175	
定期預金 大信田町駅前支店	2,326,457	
普通預金 芝信金三田支店	2,005,084	
青色普及活動引当資産		
定期預金 芝信金三田支店	5,068,086	
定期預金 七島信組東京支店	1,004,350	
普通預金 七島信組東京支店	2,469,083	
定期預金 大信田町駅前支店	1,046,148	
特定資産合計		14,792,383
(3) その他の固定資産		
建物 (建物期末残存価格)	3,037,865	
什器備品(什器備品期末残存価格)	181,897	
土地	32,000,000	
電話加入権	100,000	
東京都火災共済協同組合	5,000	
関東自動車共済組合	1,000	
東京都中小企業共済組合	5,000	
関係会社株式(株)東京青色	500,000	
関係会社株式(株)青色申告会館	224,500	
投資有価証券(株)東海汽船	246,500	
その他の固定資産合計		36,301,762
固定資産合計		56,094,145
資産合計		65,939,060

財産目録

令和8年3月31日現在

一般社団法人芝青色申告会
(単位：円)

科目	金額		
II. 負債の部			
1. 流動負債			
預り金		436,410	
源泉所得税	67,350		
社会保険料預り金	140,060		
青色共済会費	225,000		
青色ドック受診料	4,000		
未払金	201,437		
流動負債合計		637,847	
2. 固定負債			
退職給付引当金	5,204,716		
固定負債合計		5,204,716	
負債合計			5,842,563
負債及び正味財産合計			65,939,060
正味財産			60,096,497
関係会社株式(株) 青色申告会館			

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
投資有価証券は、移動平均法による原価法を採用しています。
関係会社株式は、取引相場の無い株式であり、移動平均法による原価法を採用しています。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産は、最終仕入原価法による原価法を採用しています。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産の減価償却は、定率法によっています。
- (4) 引当金の計上基準
退職給付引当金は、職員の退職給付に備えるため、中小企業退職金共済制度に加入するとともに、当期末における退職給付債務に基づき退職給付引当金を計上しています。
- (5) リース取引の処理方法
リース物件は、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっており、解約不能のものに係る未経過リースはありません。
- (6) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。
- (7) 税効果会計の適用について
重要性に乏しいため、税効果会計は適用していません。

2. 会計方針の変更

会計方針の変更はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及其の残高

基本財産及び特定資産の増減額及其の残高は、次の通りです。 (単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期期末残高
基本財産定期預金	5,000,000			5,000,000
退職給付引当預金	5,188,086	16,630		5,204,716
青色普及活動引当預金	8,623,582	964,085		9,587,667
合 計	18,811,668	980,715		19,792,383

4. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

基本財産及び特定財産の財源等の内訳は、次の通りです。

(単位：円)

科目	当期末残高	うち指定正味財産からの充当額	うち一般正味財産からの充当額	うち負債に対応する額
基本財産	5,000,000		(5,000,000)	
小 計	5,000,000	—	(5,000,000)	—
特定財産				
退職給付引当資産	5,204,716	—	(16,630)	
青色普及活動引当預金	9,587,667	—	(964,085)	
小 計	14,792,383	—	(980,715)	
合 計	19,792,383	—	(5,000,000)	

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りです。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
土 地	32,000,000		32,000,000
建 物	3,181,010	143,145	3,037,865
什器備品	303,161	121,264	181,897
合 計	35,484,171	264,409	35,219,762

7. 保証債務等の偶発債務

保証債務等は行っていません。

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の発生はありません。

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替はありません。

10. 関連当事者との取引の内訳

関連当事者との取引はありません。

11. 重要な後発事象

重要な後発事象はありません。

12. 税効果会計に関する事項

重要性に乏しいため税効果会計は適用していません。

13. 特定財産の内訳は、次の通りです。

(1)「退職給付引当資産」は、職員の退職一時金支給に備える引当資産です。

(2)「青色普及活動引当資産」は、定款第4条に定める事業の推進に備える引当資産です。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金・預金、預り金、未払金、仮受金を含めています。

なお、前期末及び当期末残高は、次の通りです。(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現 金 ・ 預 金	10,628,743	9,793,171
合 計	10,628,743	9,793,171
預 り 金	437,210	436,410
未 払 金	0	201,437
仮 受 金	0	0
合 計	427,210	637,847
次期繰越収支差額	10,191,533	9,155,324

2 退職給付資産の計上

職員の退職時の給付に備えるため、当期末において発生していると認められている額を計算した結果、計上すべき金額が発生した為計上しました。

監査報告書

第28期事業年度（令和7年4月1日から令和8年3月31日まで）の監査を致しました。結果はいずれも適正であることを認めます。

- ・ 理事会などの重要な会議に出席し報告を受け又は、重要な書類を閲覧するなどの執行状況を調査。
- ・ 会計帳簿並びに計算書類などの照合による財産管理の審査。

令和8年4月7日

一般社団法人 芝青色申告会

監事 長田 隆 弘



監事 土屋 準



令和8年度（第29期）事業計画

自：令和8年4月1日 至：令和9年3月31日

I. 基本方針

青色申告会は、青色申告制度を組織の根源とする個人事業者の団体として、昭和25年に結成され、多くの先人の努力により、青色申告制度の普及推進を通じて、申告納税制度の健全な発展と、納税道義の高揚に大きな役割を果たしてまいりました。

時代の変化により、個人事業を営むには大変厳しい経営環境であり、会員の減少が続いていますが、会員を支援する為にも、会員数を確保することは急務でありそのためにも会勢拡大を行い、安定した財源を確保し健全な納税者団体としての青色申告の普及、会員への記帳指導の充実を図って参ります。

会員の求める目的と要望を常に考え、国が掲げる電子政府に対応するため、会計ソフトを活用した記帳、情報化社会に対応するための情報提供を推進し、更には管内関係民間団体と連携してマイナンバーカードを使用したe-Tax/eLTAXの普及推進し、次代を担う子供達に対する租税に対する教育にも取り組んで参ります。

青色申告会の理念であり、共助の精神でつながる公益活動と、小規模事業者が活力を取り戻す為にも、会員皆様の声をよく聞き、そして信頼される組織を目指して次の施策を事業計画として展開して参ります。

II. 事業計画

1 青色申告の普及・公益性に関する事業

管内地域の行事やボランティア活動に積極的に参画し、青色申告の普及を目指します。

2 広報活動に関する事業

- (1) 会員に会報やチラシなどで、必要な税情報・経営情報等の周知を行います。
- (2) ホームページ等のインターネットを生かした広報活動等を積極的に行います。
- (3) e-Tax/eLTAXを推進します。
- (4) マイナンバーカードを活用すること推進します。
- (5) 管内地域の行事等に参画して地域貢献をします。

3 指導・相談に関する事業

- (1) 社会の状況や要請を踏まえ適正な記帳指導を行います。
- (2) ICT（情報通信技術）を積極的に活用した研修会の開催及び指導を実施します。
- (3) 東京税理士会芝支部所属の税理士による税務相談、会員弁護士による法律相談などの専門家による相談も充実を図ります。

4 組織拡充に関する事業

- (1) 全会員一丸となって会員増強運動を展開し会勢拡大を促進します。
- (2) 財政基盤の充実を図るために会員同士の協調を活発に行います。
- (3) 青色申告制度の認識を高め支部・部会組織の強化を図ります。
- (4) 島嶼支部を擁する当会の特殊性に対応するためICTを活用した組織の整備を図ります。
- (5) 後継者育成のため、青年部及び女性部は部員の増加を図るとともに活発な活動を展開します。

5 経営・福利厚生に関する事業

- (1) 労働保険及び火災共済等又は、各種生命共済・傷害保険・自動車保険等の加入促進を図り、会員と家族並びに従業員の万一の事故に備えます。
- (2) 退職後の生活に対して、小規模企業共済制度、国民年金基金等の普及を図り、会員の将来への貯蓄に備えます。
- (3) 儀式サービスとの提携による老後の生活不安の解消に貢献します。
- (4) 健診総合サービスとの提携又は、ラフォーレ倶楽部やスポーツクラブ等の福利厚生に貢献します。
- (5) 青色家づくり支援機構等の活用により、様々な住宅関連会社を活用することにより、会員の住まいに関する不安の解消を図ります。

【第4号議案】令和8年度収支予算案承認の件

第29期 収支予算書

自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日

一般社団法人芝青色申告会

(単位：円)

一般会計

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
I. 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	6,000	6,000	0	
基本財産運用収入	6,000	6,000	0	基本財産運用預金利息
②特定資産運用収入	25,000	25,000	0	
退職給付引当利息収入	10,000	10,000	0	青色普及資産預金利息
青色普及資産利息収入	15,000	15,000	0	退職給付引当預金利息
③会費等収入	17,220,000	17,580,000	△360,000	
④事業収入	6,590,000	6,590,000	0	
指導謝金収入	700,000	700,000	0	
指導謝金収入	700,000	700,000	0	記帳指導事業
事務受託収入	3,200,000	3,200,000	0	
特別会費収入	1,000,000	1,000,000	0	決算・記帳指導他特別会費
コンピュータ会計収入	2,200,000	2,200,000	0	記帳代行業務
事業収入	2,600,000	2,600,000	0	
青色共済手数料収入	900,000	900,000	0	青色共済等取扱事務手数料
労働保険手数料収入	1,700,000	1,700,000	0	報奨金901400円他事務
その他の事業収入	90,000	90,000	0	
青色帳簿等売上収入	90,000	90,000	0	簡易帳簿他頒布品売上
⑤寄付金収入	0	0	0	
⑥雑収入	1,050,000	1,050,000	0	
雑収入	1,050,000	1,050,000	0	会計71販売・保険手数料他
事業活動収入計	24,891,000	25,251,000	△360,000	

【第4号議案】令和8年度収支予算案承認の件

第29期 収支予算書

自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日

一般社団法人芝青色申告会

(単位:円)

一般会計

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出	16,292,000	16,429,000	△137,000	
①事業人件費支出	10,892,000	10,829,000	63,000	
職員給与手当支出	8,197,000	8,162,000	35,000	2名
法定福利費支出	1,435,000	1,435,000	0	社会保険料等
福利厚生費支出	840,000	812,000	28,000	中退金・通勤交通費他
臨時雇賃金支出	420,000	420,000	0	パート費用
②指導関係費支出	1,900,000	2,050,000	△150,000	
諸謝金支出	800,000	850,000	△50,000	税理士・講習会等指導代
旅費交通費支出	1,100,000	1,200,000	△100,000	役員旅費交通費他
③組織拡充費支出	2,100,000	2,100,000	0	
支払負担金支出	960,000	960,000	0	統一広報・上記団体負担金等
会員福利費支出	840,000	840,000	0	研修会・見学会等運営費用
渉外費支出	300,000	300,000	0	関係団体会費・町会費他
④広告宣伝費支出	150,000	150,000	0	広報グッズ・カレンダー等
⑤新聞図書費支出	50,000	50,000	0	税務情報関係費
⑥租税公課支出	380,000	430,000	△50,000	法人都民税・固定資産税
⑦業務受託事業関係支出	770,000	770,000	0	
備品費支出	750,000	750,000	0	コピー機維持・保守費用他
売上原価支出	20,000	20,000	0	帳簿・会計伝票等
⑧慶弔費支出	50,000	50,000	0	会員慶弔福福金
(2) 管理費支出	8,598,000	8,821,000	△223,000	
①管理人件費支出	4,668,000	4,641,000	27,000	
職員給与手当支出	3,513,000	3,498,000	15,000	2名
法定福利費支出	615,000	615,000	0	社会保険料等
福利厚生費支出	360,000	348,000	12,000	中退金・通勤交通費他
臨時雇賃金支出	180,000	180,000	0	パート費用
②会議費支出	620,000	620,000	0	総会及び理事会等会議費用
③一般管理費支出	3,310,000	3,560,000	△250,000	
支払管理費支出	530,000	530,000	0	事務所管理費
光熱水料費支出	240,000	240,000	0	電気・水道・ガス等
リース料支出	770,000	920,000	△150,000	印刷機リース
消耗品費支出	50,000	50,000	0	各種消耗品他
印刷製本費支出	320,000	320,000	0	プリンターインク・紙代等
通信運搬費支出	1,000,000	1,100,000	△100,000	郵便・電話・運賃他
旅費交通費支出	50,000	50,000	0	職員集合・連絡等交通費
支払手数料支出	200,000	200,000	0	会費・共済会費等振込料
修繕費支出	60,000	60,000	0	館内修理
保険料支出	30,000	30,000	0	建物・什器備品火災保険料
雑費支出	60,000	60,000	0	ごみ処理券他
事業活動支出計	24,890,000	25,250,000	△360,000	
事業活動収支差額	1,000	1,000	0	

【第4号議案】令和8年度収支予算案承認の件

第29期 収支予算書

自 令和8年4月1日 至 令和9年3月31日

一般社団法人芝青色申告会
(単位：円)

一般会計

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
II. 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
(1) 固定資産売却等収入				
商品等資産取崩	0		0	帳簿等最終仕入原価
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
(1) 特定資産取得支出				
商品等資産取得支出	0	0	0	帳簿等最終仕入原価
関係会社株式取得支出	0	0	0	当期購入額
(2) 固定資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III. 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
(1) 借入金収入				
財務活動収入計			0	
2. 財務活動支出				
(2) 財務活動支出				
財務活動支出計			0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV. 予備費支出				
当期収支差額	△3,532,494	△2,496,285	1,036,209	
前期繰越収支差額	12,687,818	12,687,818	0	
次期繰越収支差額	9,155,324	10,191,533	1,036,209	

(注) 総予算内において各科目間の流用を認める